

平成30年度 議会運営委員会行政視察報告について

委員長	田中	雅光
副委員長	田代	和誠
委員	小坪	輝美
委員	高木	良郎
委員	大場	美紀
委員	立山	稔
委員	井上	勝彦
委員	廣瀬	勝栄
議長	入江	和隆
副議長	佐々木	益雄

標記の件について報告します。

【視察日】 平成30年8月7日

【視察先】 埼玉県所沢市

【視察内容】 政策討論会について

今回の視察研修では、埼玉県所沢市議会と静岡県掛川市議会を訪ね、議会改革等について研修をおこなって参りました。初日に訪れた所沢市議会は、日経グローバルの改革度ランキングでも上位に位置付けられ高い評価を受けている議会で様々な改革に取り組んでいたため今回、選定させていただきました。

所沢市議会では平成21年に議会基本条例を制定しており、制定後、すぐに、この条例制定についての議会報告会をおこなっています。それ以降条例に基づき様々な改革に取り組まれていて、その中で、今回は政策討論会や専門的知見の活用について説明をお願い致しました。議会基本条例では年度ごとに条例の検証を行っていくよう条文で規定しています。所沢市議会では検証とともに議会改革に関する評価にも

取り組んでいて、議会がおこなった事業についても行政の事務事業評価と同じように、事業評価を細かく評価表にまとめています。所沢市は、首都圏と隣接した立地で大学のキャンパスや多くの人材が居住する地域で、こういった好環境を生かした議会運営をおこなっていました。特徴的なものとして地方自治法 100 条の 2 の専門的知見の活用を使った調査委託をおこなっており、委員会で決めたテーマに基づき大学の先生などに調査依頼をしています。調査委託をおこなったテーマは、調査報告書としてまとめられるので、それを基に先生に報告会を開いていただき全議員で情報共有しています。議会関係の案件については所沢市民である法政大学の広瀬克也氏に依頼しており、議会基本条例の制定時から関わっておられるようでした。そういった環境の中で、早田大学と市議会のパートナーシップ協定やその他、大学の先生などの専門的知見を有する委員を中心に常設型の附属機関である政策研究審議会も設置していました。所沢市議会では、この政策研究審議会を軸に政策形成体制を作り上げており、今回研修をお願いしていた政策討論会はこの政策形成サイクルのツールとして組み込まれていました。所沢市議会の政策討論会は、政策立案、政策提言を積極的に行うために、一つのテーマに沿って議員間討議を行い市民公開の場で討論を実施しています。一方、議会報告会やワールドカフェ方式の「みみ丸カフェ」などは、市民との自由な意見交換の場として市民が参加しやすい工夫がなされています。特に「みみ丸カフェ」は、所沢市議会の広報マスコットみみ丸を前面に出し、議員はオリジナル T シャツや茶娘に変装して、和やかな雰囲気での市民の皆様を接待し、所沢について語り合っています。その他、議会の ICT 化や広報公聴委員会の強化など大変興味深い研修となりました。

.....

.....

.....

平成30年度 議会運営委員会行政視察報告について

委員長	田中	雅光
副委員長	田代	和誠
委員	小坪	輝美
委員	高木	良郎
委員	大場	美紀
委員	立山	稔
委員	井上	勝彦
委員	廣瀬	勝栄
議長	入江	和隆
副議長	佐々木	益雄

標記の件について報告します。

【視察日】 平成30年8月8日

【視察先】 静岡県掛川市

【視察内容】 政策討論会について、議会報告会について

2日目の研修となった掛川市では、前日と同じく政策討論会と議会報告会そして特徴的であった議会からの条例制定について研修をおこないました。説明は議会事務局の職員によりおこなわれ、政策条例制定の経緯とともに掛川市議会の議会改革の流れを説明していただきました。掛川市議会では、平成25年3月に議会基本条例を制定し、その年の10月より議会報告会を開催しています。掛川市議会での議会報告会と政策討論会の関係性は連動されたもので、会派より選出された幹事会でテーマを設定し、市内9カ所においておこなう議会報告会で得た市民の意見を整理し、その後、議員全員による政策討論会において合意形成できた内容を市長へ提言するという流れを作っています。議会報告会には市内9カ所600名ほどの市民参加があり、政策討論会における市

長への政策提言も毎年行っていました。その他、掛川市議会では、市長  
当局・監査・住民参加・議会の 4 つの領域を巧みにかみ合わせた住民  
主体の都市経営システムを年間プログラム化し、それに沿って活動を行  
っています。特徴的な大きな流れとして、全員協議会と常任委員会協  
議会という仕組みがあって、全員協議会において執行部との協議・調整  
をおこなっており、重要施策等の案件については、会議で諮り議長から  
常任委員会協議会へ付託し次回の全員協議会において委員長報告をお  
こなうなど、審議を深める体制も作っていました。もう一つ特徴的なも  
のとして、12月議会を政策議会と位置づけ決算における反省点や市民  
からの意見を踏まえ執行部とフリートーキングによる討議でアイディ  
アを出し合う政策研究をおこなっているということでした。その中で  
取り上げたテーマから特別委員会の設置に至ったり、議会報告会を経  
て政策討論会で討議し政策提言へとつながっていくものもあるという  
説明でしたが、30年度からは活性化してきた常任委員会を中心とした  
政策立案体制に変えていくとのことでした。今回の研修で、中心的な話  
となっていた健康医療基本条例の制定については、掛川市立総合病院  
と隣接市の市民病院との統合と相まって、議会が主導的に行政と医師  
会の橋渡し役を務め掛川市における市民の健康維持の方向性を示し、  
議会が地域医療推進の一役を担っていました。最後に今後の議会改革  
の問題点として事務局体制の強化を上げていましたが、掛川市では議  
会事務局に再任用職員を調整官として配置しており在職経験を生かし  
た政策立案を支援する体制も作っていました。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---